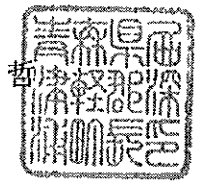




深建発第 87 号
平成20年10月10日

国土交通省道路局長
金井道夫 殿
(青森河川国道事務所長経由)

青森県深浦町長 西 崎



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号でご依頼がありましたこのことについて、別紙のとおり回答しますのでよろしくお願い致します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

青森県深浦町

1. 国道のバイパス等が整備された場合、旧道は関係市町村に移管しているが、元々は国道であり幹線であるので旧道についても引き続き管理してもらいたい。市町村はその他の農林道も管理しており管理延長がますます増え財政的な負担を強いられる。
2. 国土交通省道路局の所管外であるが、広域農道は地元農業者以外の一般車両の通行が相当数見られるので幹線的な役割を担う道路については事業の実施主体に管理してもらいたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②－１地域の現状と抱える課題

様式 ②

青森県深浦町

○現状

平成 17 年 3 月 31 日旧深浦町と旧岩崎村が合併し、海岸線 7.8Km 国道延長 6.4Km の細長い町となり 23 集落が 1 本の国道で繋がっている。

この 1 本しかない国道が災害等により分断されたとき、町は大混乱が予測される。

○課題

町の分断を避けるため、海岸段丘の山側にもう 1 本の道路整備を望んでいる。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

青森県深浦町

高度先進医療施設がある青森市（県立病院）・弘前市（弘前大学付属病院）まで1時間以内に到達するため、高規格道路西津軽能代沿岸道路の整備を望む。